



自衛隊栃木地方協力本部

夢・希望・災害復興の象徴 ブルーインパルス飛行訓練を見学 ～栃木県防衛協会芳賀支部 航空自衛隊松島基地見学～



パイロットに激励のエールを送ります



F-2の雄姿に魅了



大空のスモークアートに元気をもらえました。



ブルーインパルスに大興奮！



栃木県防衛協会 芳賀支部（20名）

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 麦倉准陸尉）は、9月20日（水）、栃木県防衛協会芳賀支部（支部長 堀中勝水氏）20名の航空自衛隊松島基地見学を支援した。

航空自衛隊松島基地には5つの航空部隊が所属し、中でも第11飛行隊のブルーインパルス（T-4）は全国的にも有名なことあり見学要望が多い飛行隊である。今回は普段では見られないブルーインパルスの飛行訓練を間近で見学する内容ということもあり、参加者はその雄姿を心待ちにしていた。

基地上空飛行訓練ではブルーインパルス3機の並行訓練に加え、展示飛行では欠かせないスモークや大空にハートを描くパーティカルキュービットなどのアクロバット飛行訓練が行われ、参加者は全国の飛行機部隊から選ばれた精鋭パイロットの高度で華麗な操縦テクニックに魅了されていた。また、東日本大震災パネル見学では、当時の松島基地の対応など、困難の中で諦めずに基地周辺被災地の復旧活動と後方支援に取り組む隊員たちの姿を知ることができた。参加者からは「天候にも恵まれ、普段は見られないダイナミックで精密なフライトパフォーマンスに元気をもらいました」などの感想が寄せられた。

真岡募集案内所は、「力強く空を舞い飛ぶブルーインパルスは災害復興の象徴でもあり、多くの国民に夢と希望と感動を伝えるため、日々飛行訓練に取り組む隊員の姿や、基地の役割について今後も理解を頂けるよう見学支援を実施していく」としている。



屋外展示機体の見学



体験喫食の様子



大空のスモークアートに見入る参加者

